

第5章 地域から学び 次の世代へつなげる

第5章 地域から学び 次の世代へつなげる

第1項 どの世代も活躍できる人づくり(社会教育・スポーツ)

基本事業	事業の内容	担当課係名	平成28年度評価				
(1)うるおいと生きがいを育む社会教育の充実							
①公民館活動の充実	【01】公民館活動の支援 ●地域における自主的な生涯学習を奨励助長するため、生涯学習推進体制を整備するとともに支援を行います。 ・専門部(体育部、社会部、編集部)の活動を支援します。 ・住民ニーズや時代のすうせいにあつた題材を公民館研究集会等学習の場で取り上げ、中央公民館、地区公民館ともに、実践に結びつけます。 ・「新しい中央公民館施設」を活用し、若者の自由で積極的な活動を支援します。 ・地域コミュニティの中核である地区公民館活動に対し、補助金や物品貸出、学習相談等の支援を行います。	生涯学習課 生涯学習・男女 共同参画係	(達成状況・課題) 本館専門部及び地区公民館の活動支援を実施。新中央公民館「えみりあ」が11月よりオープンし、大勢の方に利用していただいている。2月に開催した公民館研究集会では、現在活動している団体の紹介や、今後えみりあで何ができるのか意見交換を行った。 (今後の取り組み・改善策) 本館専門部と地区公民館の関わりを深くしていくように検討をしていく。新しい公民館について、積極的な情報発信を行い公民館活動を展開していく。				
			<table border="1"> <tr> <th>目標指標</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>本館部員活動回数</td> <td>回</td> </tr> </table>	目標指標	単位	本館部員活動回数	回
	目標指標	単位					
	本館部員活動回数	回					
		(達成状況・課題) 計画していた講座は順調に開催できた。まつかわ大学については受講生の減少が見られる。だが、町外の方の参加も増えてきている。まつかわ大学本来の目的をもう一度考える必要がある。英会話教室は初級、一般の2コースで開催。 (今後の取り組み・改善策) まつかわ大学は運営委員会を中心に進めていくが、制度の見直しも検討していく。住民がどのようなことを学びたいのかを考え、各種講座を開催していく。					
		<table border="1"> <tr> <th>目標指標</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>まつかわ大学参加者延べ数</td> <td>人</td> </tr> </table>	目標指標	単位	まつかわ大学参加者延べ数	人	
目標指標	単位						
まつかわ大学参加者延べ数	人						
	【02】各種学級講座の開催 ●住民の知識や技能向上のため、気軽に学ぶことのできる学習機会を提供します。 ・まつかわ大学(運営委員会主催、年4回程度) ・地域を知る講座(年6回程度) ・高齢者講座(年2回) ・英会話教室(通年毎週木曜日)	生涯学習課 生涯学習・男女 共同参画係	(達成状況・課題) 計画していた講座は順調に開催できた。まつかわ大学については受講生の減少が見られる。だが、町外の方の参加も増えてきている。まつかわ大学本来の目的をもう一度考える必要がある。英会話教室は初級、一般の2コースで開催。 (今後の取り組み・改善策) まつかわ大学は運営委員会を中心に進めていくが、制度の見直しも検討していく。住民がどのようなことを学びたいのかを考え、各種講座を開催していく。				
			<table border="1"> <tr> <th>目標指標</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>まつかわ大学参加者延べ数</td> <td>人</td> </tr> </table>	目標指標	単位	まつかわ大学参加者延べ数	人
目標指標	単位						
まつかわ大学参加者延べ数	人						
	【03】サークル活動等の支援 ●自主的な生涯学習活動を育成するため、サークル活動等への支援を行います。 ・自主企画講座を活用し、積極的に住民の主体的な企画・運営に関わり、活動の場づくりを支援します。 ・社会教育関係団体に認定した団体を一覧表で整理し、団体活動の情報提供を行います。 ・社会教育関係団体に対し、学習相談や中央公民館、社会体育施設の提供をするなどの支援します。 ・「若者が集う公民館」を目指し、成人式実行委員会をきっかけに青年層のサークルの立ち上げを支援します。【新規】	生涯学習課 生涯学習・男女 共同参画係	(達成状況・課題) 社会教育関係団体の認定を定期的実施。公民館研究集会では、学習系、文化系、スポーツ系から10団体の活動事例発表を行った。 (今後の取り組み・改善策) チャンネル・ユート連携をして、社会教育関係団体の番組制作を実施していく。また、公民館報などで活動内容を紹介する。また、サークルの立ち上げ支援等を引き続き行っていく。				
			<table border="1"> <tr> <th>目標指標</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>社会教育団体登録数</td> <td>団体</td> </tr> </table>	目標指標	単位	社会教育団体登録数	団体
目標指標	単位						
社会教育団体登録数	団体						
	【04】芸術に触れる機会の提供 ●文化の豊かな町を維持・促進するため、芸術に触れる機会を提供します。 ・人形劇場(8月)、音楽祭(9月)を開催します。 ・「新しい中央公民館施設」にある、専用ギャラリーを使用し、子どもや文化サークルの作品を定期的に展示し、文化の香りのする公民館を目指します。	生涯学習課 生涯学習・男女 共同参画係	(達成状況・課題) 本館社会部主催で人形劇、音楽祭を開催。2月には長野県の信濃美術館移動展を新公民館「えみりあ」で開催。来場者数は730名と大勢の方に来ていただいた。公民館のギャラリーへは各クラブの作品等を展示して、多くの方に見ていただいている。 (今後の取り組み・改善策) 引き続き人形劇や音楽祭などの文化活動を実施、町の文化協会による文化祭の支援を行っていく。また、ギャラリーの展示作品を広く募集して文化の豊かな町を促進していく。				

平成29年度評価					平成30年度評価		総括評価	
<p>(達成状況・課題) これからの公民館のあり方を模索するため、生涯学習アンケートを実施し、更に現事業を整理分析し、公民館の役割を確認した。公民館研究集会では、地区公民館にスポットを当て、その活動に関し共有を図り、相互に情報交換ができるようにした。新たな公民館利用者の増加のためには、新たな仕組みが必要である。</p>					<p>進捗状況 (達成状況・課題) ○ 専門部による地区館支援に力を入れ、館報講座やニュースポーツ指導を行った。公民館研究集会では、本館・地区公民館双方の事業発表を行い、その活動に関し共有を図り、情報交換、また公民館における今後と少し先の未来について年齢・所属の隔てなく意見交換を行った。</p>		<p>基本事業の成果指標 B 公民館事業を計画どおり実施でき、公民館研究集会では1年間の公民館事業の総括として参加者と様々な意見交換が行われた。ホストタウン事業の中のスペイン語講座に多くの方々の参加を得た。コスタリカへの関心が高まっていると思われる。各種スポーツ事業への参加も多くなり、駅伝大会は参加チームの増となった。</p>	
<p>(今後の取り組み・改善策) 住民主体の学習や活動となるような意識を持ち、事業推進や促進を図る。</p>					<p>(今後の取り組み・改善策)</p>			
H26 基準値	H28 実績値	H29 実績値	H30 実績値	H31 実績値	H31 目標値	目標値の説明		
117	123	126	122		120	若者とともに取り組む体制を構築し、現状水準を維持します。		
<p>(達成状況・課題) まつかわ大学は、延べ739人の参加者があった。運営についても委員の方たちと協力して実施できた。また、地域を知る講座、高齢者講座など計画どおりに開催できた。コスタリカのホストタウンとなったことから、8月より公用語であるスペイン語講座を開催した。</p>					<p>進捗状況 (達成状況・課題) ○ 計画している講座は順調に実施できた。まつかわ大学の受講生はのべ525名と年々減少している。スペイン語講座は好評でありのべ562名の参加があった。</p>			
<p>(今後の取り組み・改善策) まつかわ大学は、運営委員会を中心に良い講座が開催できるように進める。好評であったスペイン語講座を引き続き開催し、コスタリカ交流に活かしていく。</p>					<p>(今後の取り組み・改善策)</p>		<p>次期計画の方向性 維持継続 引き続き文化イベント、スポーツイベントを公民館事業として開催していく。ホストタウン事業も2020東京オリンピックに向けて力を入れていく。</p>	
H26 基準値	H28 実績値	H29 実績値	H30 実績値	H31 実績値	H31 目標値	目標値の説明		
813	729	739	525		900	開催内容を研究し、現状水準を超える参加者を見込みます。		
<p>(達成状況・課題) 町民自主企画講座により、スケボー・日本舞踊・少年少女合唱団の活動支援を実施した。継続し、この講座を周知する必要がある。社会教育関係団体については、「えみりあクラブ」と題し、チャンネル・ユーで放送中である。</p>					<p>進捗状況 (達成状況・課題) ○ 社会教育関係団体の更新を行い、81団体の認定登録となった。社会教育関係団体の活動支援、相談業務を行った。</p>			
<p>(今後の取り組み・改善策) 新たな公民館利用者増加のため、「町民自主企画講座」を浸透させ、自主的・自発的学習を企画からサポートする。「えみりあクラブ」について、継続してチャンネル・ユーで放送することで、制度を認知させる。</p>					<p>(今後の取り組み・改善策)</p>			
H26 基準値	H28 実績値	H29 実績値	H30 実績値	H31 実績値	H31 目標値	目標値の説明		
72	69	78	81		80	施策による増加分を見込みます。		
<p>(達成状況・課題) 本館社会部主催で人形劇、音楽祭を開催した。12月には伊那文化会館共催でフルートコンサートを開催した。来場者数は171名と大勢の方に来ていただいた。公民館のギャラリーへは各クラブの作品等を展示して、多くの方に見ていただいている。</p>					<p>進捗状況 (達成状況・課題) ○ 本館社会部主催で人形劇、音楽祭を開催した。音楽祭ではホストタウン事業と協力し、コスタリカ人ピアノ奏者を招聘した。町内音楽団体とのコラボも実現させることが出来た。公民館のギャラリーへは各クラブの作品等を展示して、多くの方に見ていただいている。</p>			
<p>(今後の取り組み・改善策) 引き続き人形劇や音楽祭などの文化活動を実施し、町の文化協会による文化祭の支援を行っていく。また、ギャラリーの展示作品を広く募集し、文化の豊かな町を促進していく。</p>					<p>(今後の取り組み・改善策)</p>			

第5章 地域から学び 次の世代へつなげる

	<p>【05】文化・芸術に携わる後継者の育成 ●文化の豊かな町を維持・促進するため、芸術に携わる後継者の育成をします。 ・学ぶきっかけづくりとして、文化、芸術等の講座で1日体験を行います。</p>	<p>生涯学習課 生涯学習・男女 共同参画係</p>	<p>(達成状況・課題) 1日体験講座として8講座を開催。56名の方が参加した。講座内容によっては参加者が少ないため、募集方法等も検討していく。</p> <p>(今後の取り組み・改善策) 体験講座を開催して、学ぶきっかけづくりを行う。チャンネル・ユートも連携して積極的な情報発信を行い、参加を呼び掛ける。</p>
	<p>【06】学校支援の推進【新規】 ●子どもたちの豊かな人間形成を育むとともに、町文化協会会員等の地域人材のやりがい・生きがいづくりのため、クラブ活動等を「地域コーディネーター」が支援します。 ・学校現場でのクラブ活動 ・中学生のチャレンジショップ ・中学生のボランティア活動 ・中学生のキャリア教育(スマートトライアル) ・青年の家の通学合宿</p>	<p>生涯学習課 生涯学習・男女 共同参画係</p>	<p>(達成状況・課題) 学校現場でのクラブ活動では、小学校での地域講師を新たに増やすことができた。学校のニーズを聞き、積極的に地域人材を学校につなげていく。 中学生のチャレンジショップでは、町内外12事業所に商品開発の依頼をし、完売することができた。中学生のボランティア活動やキャリア教育では、町内の各事業所や町の行事等で、生徒が地域に出て活動に参加することができた。特にボランティアへの関心が高まっているため、さらに受け入れ先の開拓を進める。 通学合宿では、62名の児童が参加し、松川高校生とも交流しながら宿泊活動を行うことができた。</p> <p>(今後の取り組み・改善策) 小学校にとどまらず、中学校での地域ボランティアによる読み聞かせや府学習支援ボランティアの導入も進めていく。 チャレンジショップやキャリア教育、中学生ボランティア活動では、新井商店街や商工会、社会福祉協議会等との連携をさらに深め、地域活性化も視野に入れながら学校と地域をつなぐ提案を続けていく。</p>
	<p>【07】生涯学習情報の提供と充実 ●生涯学習情報を積極的に広報するため、公民館報まつかわを発行するとともに、各種活動情報の提供を充実させます。 ・公民館報まつかわを毎月1回発行します。 ・「新しい中央公民館施設」に併設された㈱チャンネル・ユートと協力し、映像による情報発信を行います。 ・㈱チャンネル・ユートや公民館報を活用し、「地域思いやり隊」を広報します。また、新たな「地域思いやり隊員」を発掘し、平成30年度に更新します。 ・公民館主催事業以外の自主活動や各種イベントに関する情報提供を、「新しい中央公民館施設」や町民体育館ロビー等を利用して行います。</p>	<p>生涯学習課 生涯学習・男女 共同参画係</p>	<p>(達成状況・課題) 公民館報を毎月1回発行。チャンネル・ユートと連携をして公民館研究集会での社会教育関係団体の活動発表を映像として発信した。各種イベントについては、館内放送(映像)での情報発信を行った。</p> <p>(今後の取り組み・改善策) チャンネル・ユートと連携して積極的な情報発信を行う。新たな地域思いやり隊の発掘を行っていく。</p>

<p>(達成状況・課題) 中学生を対象とした文化クラブ(美術、書道)を立ち上げ、活動成果を文化祭等で発表できた。</p>	<p>進捗状況 ○</p>	<p>(達成状況・課題) 中学生対象の文化クラブを昨年度に引き続き開催した。学習成果を町文化祭で発表(出展)できた。</p>
<p>(今後の取り組み・改善策) 中学生文化クラブを引き続き運営していく。美術及び書道以外についても検討をしていく。</p>	<p>(今後の取り組み・改善策)</p>	
<p>(達成状況・課題) 学校現場でのクラブ活動では、小学校での地域講師を新たに増やした。新事業として、中学生対象の書道クラブ及び美術クラブを開講し、地域講師3名に依頼している。また、中学校での地域ボランティアによる読み聞かせを導入した。 チャレンジショップは、町内5事業所に商品開発を依頼し、完売した。新たな形を検討していくため、今年度で事業終了とした。 中学生のボランティア活動では生徒の投票によりマスコットキャラクターが決定し、新たな受け入れ先も開拓した。また、キャリア教育では、町内外64事業所に受け入れていただいた。 青年の家の廃止に伴い、通学合宿は昨年度で事業終了とした。</p>	<p>進捗状況 ○</p>	<p>(達成状況・課題) 学校現場でのクラブ活動では昨年度に引き続き地域講師の方に依頼して中学生対象の美術クラブ及び書道クラブを開催した。中学生ボランティア活動、キャリア教育(スマートトライアル)を実施した。キャリア教育では町内49事業所に受け入れていただいた。</p>
<p>(今後の取り組み・改善策) 各学校と地域のニーズに応じて、新井商店街や商工会、社会福祉協議会等との連携をさらに深め、地域連携を柔軟に開拓していく。 引き続きキャリア教育の受け入れ先を開拓する。</p>	<p>(今後の取り組み・改善策)</p>	
<p>(達成状況・課題) 公民館活動をテーマとした教育懇談会、公民館運営審議会、公民館研究会の場で、公民館報が広報と合冊だと読まれづらいという意見をいただき、また、もとより性格の違う公民館報と広報との別冊にする案が出され、別冊の検討をした。</p>	<p>進捗状況 ○</p>	<p>(達成状況・課題) 公民館報を毎月1回発行。広報と分冊した。今まで隠れていた表紙を多くの町民に見て頂くことができ、また分冊となったことで部員の責任感・やる気も上がり、内容のさらなる充実を図ることが出来た。</p>
<p>(今後の取り組み・改善策) 住民に読みやすく、かつ、分かりやすいよう、公民館報と広報とを別冊とする。</p>	<p>(今後の取り組み・改善策)</p>	

第5章 地域から学び 次の世代へつなげる

②社会教育施設の 管理・運営	【01】中央公民館の施設管理 ●生涯学習を総合的に推進する拠点施設として、住民誰でも利用しやすい中央公民館の施設管理に努めます。 ・公民館等施設を貸与します。 ・住民の需要に応じた機能向上を図ります。	生涯学習課 生涯学習・男女 共同参画係	(達成状況・課題) 11月に新公民館「えみりあ」がオープン。生涯学習の拠点として、多くの方に利用していただいている。その中で、利用者からの要望等には都度対応している。				
			(今後の取り組み・改善策) 新公民館の維持管理に努め、住民の需要に応じて機能向上を図っていく。				
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標指標</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央公民館利用団体数</td> <td>団体</td> </tr> </tbody> </table>	目標指標	単位	中央公民館利用団体数	団体
目標指標	単位						
中央公民館利用団体数	団体						
	【02】松川青年の家の運営(指定管理) ●学校や各種団体等の社会教育交流のため、施設の運営を行います。 ・豊かな自然を生かした体験研修交流事業の実施をします。 ・子どもたちの自主性や社会性を養い、保護者の子育て力の伸長を図る通学合宿を実施します。 ・松川青年の家のあと利用について、検討を行います。	生涯学習課 青年の家係	(達成状況・課題) ・松川プログラムでは、豊かな自然を利用した講座やものづくりが参加者に好評を得た。 ・通学合宿では、参加児童が協力し合って自分たちの力で共同生活を体験し、思いやりや家族の大切さを知ることができた。蓮田市小学生との交流会も開催できた。				
			(今後の取り組み・改善策) 平成28年度をもって県の指定管理を終了し閉所となった。来年度は、研修棟、体育館、グランド、炊飯場のみを使用とし、管理をする。				
	【03】旧松川東小学校の有効利用【新規】 ●旧松川東小学校の有効利用ため、施設の貸出等を行います。 ・希望者へ施設貸出しを行います。 ・「生東森の会」と連携し、維持管理を行います。 ・旧松川東小学校(生田会場)での自然体験学習を実施します。	生涯学習課 生涯学習・男女 共同参画係	(達成状況・課題) 希望者への施設貸し出しを実施。維持管理については生東森の会へ委託をしている。				
			(今後の取り組み・改善策) 希望者への施設貸し出しを実施。				
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標指標</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旧東小学校利用団体数</td> <td>延べ団体</td> </tr> </tbody> </table>	目標指標	単位	旧東小学校利用団体数	延べ団体
目標指標	単位						
旧東小学校利用団体数	延べ団体						

(達成状況・課題) 利用者要望には随時対応する。計画している修繕については、予定通り終了した。					進捗状況 (達成状況・課題) ◎ 利用者要望に対しては随時対応した。計画修繕は予定通り実施した。施設受付システムの導入を行った。	基本事業の成果指標 B 住民からの要望であった施設受付システム(インターネット化)を導入し、利用者の利便性の向上が図られた。引き続き住民要望に柔軟に対応していく。
(今後の取り組み・改善策) 公民館の維持管理に努め、要望や修繕については都度対応をしていく。施設受付業務をインターネット化し、利用者の利便性を図る。					(今後の取り組み・改善策)	
H26 基準値	H28 実績値	H29 実績値	H30 実績値	H31 実績値	H31 目標値	目標値の説明
1,545	1,354	2,365	2,608		1,600	現状水準を維持します。
(達成状況・課題) 平成28年度で青年の家の指定管理が終了し、青年の家あと利用をまちづくり政策課、産業観光課、教委生涯学習課で検討している。議会等での審議を重ね、観光交流施設としてリニューアルすることに決定した。平成29年度の施設管理、改修工事は教委生涯学習課が担い、実施した。					進捗状況 (達成状況・課題) △ リニューアルすることは決定しているが、その先の決定には至っておらず、県教育委員会からの補助金を延長し、時間をかけて行っていく見通し。	
(今後の取り組み・改善策) 青年の家のリニューアル期間である平成30年度は、継続して教委生涯学習課が施設管理を担うこととする。					(今後の取り組み・改善策)	
						次期計画の方向性 維持継続 現状を維持しつつ、引き続き今後の活用方法について探っていく。
(達成状況・課題) 希望者への施設貸し出しを実施した。維持管理については生東森の会へ委託をしている。利用団体は、新たに体育館を利用するクライミングクラブが増えたため、平成28年度60団体に対し、平成29年度115団体と飛躍的に伸びた。					進捗状況 (達成状況・課題) ○ 希望者への施設貸し出しを実施した。維持管理については生東森の会へ委託をしている。チャレンジ東小により、活用の幅が広がっている。	
(今後の取り組み・改善策) 引き続き希望者への施設貸し出しを実施する。					(今後の取り組み・改善策)	
H26 基準値	H28 実績値	H29 実績値	H30 実績値	H31 実績値	H31 目標値	目標値の説明
0	77	115	162		50	施設の有効利用と維持のため施策により50団体を見込みます。

第5章 地域から学び 次の世代へつなげる

(2) 魅力ある図書館運営の推進							
① 魅力ある図書館運営	【01】図書館機能の充実 ●住民の知を支える場として、誰もが気持ちよく利用できる魅力ある図書館運営を行うため、環境の整備、利用者サービスの向上に取り組みます。 ・図書館の利用方法やイベントについて、広報活動を行います。 ・居心地良く、わかりやすく利用できる図書館をめざし、環境の整備・カウンター業務サービスの向上に努めます。 ・図書館に来ることが難しい方への効果的なサービスについて、移動図書館を含め調査研究します。	生涯学習課 図書館・資料館係	(達成状況・課題) ・エレベーターを倉庫に改修したため、会議室に入れていた除籍資料を収納でき、快適に利用できるようになった。 ・インターネット閲覧端末について、利用時間が守られるようタイマー機能を設定した。 ・公民館等の土足化への対応は問題なく運用ができています。 ・図書館前駐車場が狭く危険であるという声が利用者より挙がっている。 (今後の取り組み・改善策) 図書館前駐車場の改善を検討する。				
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標指標</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年間貸出冊数</td> <td>冊</td> </tr> </tbody> </table>	目標指標	単位	年間貸出冊数	冊
	目標指標	単位					
	年間貸出冊数	冊					
【02】蔵書・提供資料の充実 ●利用者の資料選択の幅を広げ、より利用者ニーズに合った資料を提供するため、蔵書や資料選択を充実します。 ・適切な選書・図書館ネットワーク利用により、住民が必要としている資料を、早く適切に提供していきます。 ・松川町関連資料のコーナーを拡大し、より閲覧しやすいように整理します。 ・下伊那や松川町に関連する地域資料を適切に保存・公開していきます。 ・毎月館内整理を行い、蔵書の維持管理や、痛んだ本の入れ替えを行います。	生涯学習課 図書館・資料館係	(達成状況・課題) ・地域資料について薄い本に背を貼るなど、内容の充実とともに見やすさを意識した整理を進めている。 ・公民館改築が影響と思われる貸出冊数の落ち込みが見られたが、改築後に利用が増えている傾向が見られる。 ・定期的に除籍作業を実施できた。 (今後の取り組み・改善策) ・図書の除籍を進めるとともに、全体的に書架の増設を検討する。					
【03】子どもの読書活動・生涯学習の推進 ●子どもたちの豊かな心を育むため、よみきかせや読書活動を中心に、子どもたちが広く知的好奇心を持てる取り組みを行います。 ・引き続き、子どもと本に関する勉強会を開催します。 ・ボランティアと協力し、保育園や小学校での読み聞かせと図書館利用案内を行います。 ・おたのしみ会やこども教室について、新たな企画を模索します。 ・ブックスタートでは、乳幼児の親子に対し、図書館利用やよみきかせの重要性を案内します。 ・毎週金曜日の「家族読書の日」を周知します。	生涯学習課 図書館・資料館係	(達成状況・課題) ・中央小学校の読み聞かせボランティアに対して、選書支援、記録管理などの支援を行った。 ・上片桐児童館での出張おはなし会が順調に開催できた。 ・各種団体との連携、遠方地区への出張など地域とつながりのある児童サービスを展開できた。 (今後の取り組み・改善策) ・ボランティアが広がりを見せる中で、勉強の場の提供などニーズに合った支援を検討する。					
【04】幅広い世代の読書活動・生涯学習の推進【新規】 ●文化の豊かな町を目指し、幅広い世代の方が、読書や生涯学習に興味を持つ機会を提供していきます。 ・名画の上映会や、朗読会、読書会等、町内の大人の方が楽しめるイベントの事例を研究し、開催します。 ・福祉施設でのよみきかせや、本の団体貸出など、高齢者の方が読書に興味を持つ取り組みを進めます。 ・町内の各機関のイベントや、時勢や季節にあった、本の紹介や展示を行います。	生涯学習課 図書館・資料館係	(達成状況・課題) ・福祉施設やボランティア向けに高齢者向け読み聞かせ資料をまとめて購入した。 ・コミュカフェや社会福祉協議会など、高齢者向け施設との連携も多く取り組むことができた。 ・本の福袋や中学生によるPOP展示など、今までとは違う切り口で読書や本を紹介することができた。 (今後の取り組み・改善策) ・20～50代向けのイベントが開催できないか検討する。 ・引き続き図書館に足を運んでもらえるような斬新な企画を検討する。					

(達成状況・課題) ・図書館システムを更新し、機能を充実させた。 ・書架の増設や除籍を進め、快適な利用の促進を図った。 ・花壇を撤去し、駐車場を拡大させた。 ・無線LAN環境を整えた。					進捗状況 ○	(達成状況・課題) ・国立国会図書館デジタルコレクションに登録し、レファレンス資料を充実させた。 ・ネットワークサービスについて、広報まつかわや窓口で広報を行った。	基本事業の成果指標 B 目標貸出冊数を上回るなど、目標を達成している部分が多くある。 事業も計画どおり進めている。
(今後の取り組み・改善策) Webによるサービスの周知に力を入れ、利用の促進を検討する。					(今後の取り組み・改善策)		
H26	H28	H29	H30	H31	H31	目標値の説明	
基準値	実績値	実績値	実績値	実績値	目標値		
97,708	95,172	105,410	113,056		100,000	現状実績値(過去5年)に施策による増加分を見込みます。	
(達成状況・課題) ・書架の増設や除籍を進め、快適な配架の促進を図った。 ・貸出冊数が昨年を大きく上回り、目標を達成することができた。えみりあの改築や読書手帳の導入等が要因と思われる。					進捗状況 ○	(達成状況・課題) ・書架の増設や除籍を進め、快適な利用の促進を図った。 ・貸出冊数が昨年を上回り、当年度も目標を達成することができた。	次期計画の方向性 拡大・改善 引き続き環境整備を行っていく必要がある。大人が目を向けてくれる図書館に向けて、魅力等発信していく必要がある。 研修等を積み、レファレンス対応力の向上につなげ、資料の貸出以外の面からも利用者の増加につなげたい。
(今後の取り組み・改善策) ・書架、ブックラック等の導入や除籍を積極的に行い、快適な配架を促進する。					(今後の取り組み・改善策)		
(達成状況・課題) ・中央小学校の読み聞かせボランティアに対して、選書支援、記録管理などの支援を行った。 ・上片桐児童館での出張おはなし会が好評を得た。 ・ボランティア等からのニーズに応え、絵本勉強会を定期的に開催することができた。					進捗状況 ○	(達成状況・課題) ・小中学校の読み聞かせボランティアに対して、選書支援、記録管理などの支援を行った。 ・上片桐児童館での出張おはなし会へは大勢の児童の参加があった。 ・ボランティアと学校の関係性が確立されつつあるが、なお一層の歩み寄りに協力していきたい。	
(今後の取り組み・改善策) ・ボランティアと学校との効率的かつ良好な関係性の形成に向けてサポートを行っていく。					(今後の取り組み・改善策)		
(達成状況・課題) ・昨年に引き続き、本の福袋が好評を得た。 ・昨年に加えてオレンジカフェとも連携することができた。					進捗状況 ○	(達成状況・課題) ・引き続き行った事業は、どれも好評を得た。 ・家族向け映画会の後援を行った。	
(今後の取り組み・改善策) ・依然として20～50代向けのイベント開催が課題であるので、公民館とも連携した企画を検討する。					(今後の取り組み・改善策)		

第5章 地域から学び 次の世代へつなげる

(3)心身の健康を育むスポーツ活動の推進							
①地域におけるスポーツ活動の推進	【01】各種スポーツイベントの開催 ●住民の健康づくりと交流促進のため、駅伝大会や地区公民館各種スポーツ大会等を実施します。 ・住民ゴルフ大会(7月第4週)、ファミリーハイキング(8月第3週)、駅伝大会(11月第2週)を開催します。 ・各地区公民館主催スポーツ大会を開催します。 ・参加者の固定化やイベントのマンネリ化の改善策として、競技内容やPR方法を体育部員会、地区公民館を交えた合同体育部員会(年間2回)で研究協議します。	生涯学習課 生涯学習・男女 共同参画係	(達成状況・課題) ・各種イベント・行事等計画通りに行えている。 ・マンネリ化を避けるため、周知対象を増やす、運営方法・内容などを変え工夫し開催している。 (今後の取り組み・改善策) 参加者、運営側等人数が減少傾向にあるため対策を検討するとともに、それに対する運営方法の見直しも必要。				
	【02】住民ひとりスポーツの推進 ●住民の体力づくりと健康維持のため、運動の日常化を図られるような環境づくりに取り組みます。 ・体育部・スポーツ推進委員による出前講座の実施により、誰でも気軽に参加できる、軽・ニュースポーツの普及を行います。 ・ニュースポーツ体験会等で様々なスポーツを紹介します。 ・ウォーキング教室を実施するとともに、サークル化の推進を図ります。 ・高齢者や障がいを持つ方でも参加できるような多様な運動メニューの研究を行います。	生涯学習課 生涯学習・男女 共同参画係	(達成状況・課題) ・出前講座が年々増えてきている。スポーツ大会へニュースポーツを取り入れている地域も増えている。 ・自主的にウォーキングをする人が増えている。 (今後の取り組み・改善策) ・ニュースポーツの種目にも限りがあるため、より新しい種目ではなく現在のニュースポーツの定着を目指す。 ・目に見えるようなサークル化立ち上げよりも、自主的にウォーキングする人口を増やす為、コースの紹介、整備等の検討が必要。				
			<table border="1"> <tr> <th>目標指標</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>出前講座開催数</td> <td>回 (回/年)</td> </tr> </table>	目標指標	単位	出前講座開催数	回 (回/年)
	目標指標	単位					
	出前講座開催数	回 (回/年)					
【03】少年少女スポーツクラブ・中学校運動部・体育協会の連携の確立 ●少年少女スポーツクラブ、中学校運動部および体育協会との連携を図るため、検討会議・活動を実施します。 ・中学校スポーツ活動運営委員会を開催し、課題解決のための検討を行います。	生涯学習課 生涯学習・男女 共同参画係	(達成状況・課題) こどものスポーツ離れ、指導者の減少等で運動部が少なくなっている。中学校、体育協会等と連携を図るため、松川中学校スポーツ活動運営委員会を開催して意見交換を行った。 (今後の取り組み・改善策) 中学校部活動部員数減少を防ぐため、連盟や協会と情報交換や密な連携が必要。					
【04】少年少女スポーツクラブ等支援事業 ●子どもたちの生涯スポーツの確立と健全育成のため、少年少女サークル活動の支援を行います。 ・少年少女スポーツクラブ連盟活動への補助金や相談業務等の支援を行います。	生涯学習課 生涯学習・男女 共同参画係	(達成状況・課題) 補助金交付や相談等支援を行っている。 (今後の取り組み・改善策) クラブ員数の差に伴い、補助金にも差が出てきているため、各クラブの運営等に支障が出ないように見直し等検討が必要。					
		<table border="1"> <tr> <th>目標指標</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>少年少女スポーツクラブ登録者数</td> <td>人</td> </tr> </table>	目標指標	単位	少年少女スポーツクラブ登録者数	人	
目標指標	単位						
少年少女スポーツクラブ登録者数	人						
【05】体育活動団体の運営支援 ●スポーツ活動団体の自主的な運営を支援するため、各団体に応じた、有効な指導助言を行います。 ・町体育協会の運営を支援します。 ・ハーフマラソン大会実行委員会の運営に協力し開催します。 ・各ソフトボールリーグ、早起き野球リーグ、ソフトバレーボールリーグ実行委員会に対し、施設貸与や受付業務等の運営支援を行います。	生涯学習課 生涯学習・男女 共同参画係	(達成状況・課題) ・体育協会へ補助金、相談等支援を行っている。 ・第2回ハーフマラソン大会は、エントリー数1400余名で、無事終了することができた。時期を9月に変更したため、熱中症対策がより必要である。 ・各実行委員会に対し、施設予約の調整、運営等の支援を行っている。 (今後の取り組み・改善策) ・体育協会では、休会クラブが増えてきており、補助金等の見直しが必要。 ・ハーフマラソンは、熱中症対策として、保健師、看護師のスタッフ増と救護車輛の増を検討する。 ・各実行委員会の運営支援を引き続き行うことが必要。					
		<table border="1"> <tr> <th>目標指標</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>体育協会登録者数</td> <td>人</td> </tr> </table>	目標指標	単位	体育協会登録者数	人	
目標指標	単位						
体育協会登録者数	人						

(達成状況・課題) ・各種イベントを計画のとおり行えている。 ・イベントによっては参加者が減少傾向である。					進捗状況	(達成状況・課題) ○ 計画したスポーツイベントは無事終了した。駅伝大会参加チームが昨年度より増加した。	基本事業の成果指標	B		
(今後の取り組み・改善策) 駅伝大会の参加は子ども達の減少、スポーツ大会の参加は一般の方の減少といった傾向の中で、参加募集に関しては、より焦点を当てて行っていく必要がある。					(今後の取り組み・改善策)			各スポーツ団体に対し、相談業務や補助金支援を実施した。子どもから大人まで参加できるスポーツイベント等を体育部、スポーツ推進員と協力して開催することができた。パラリンピック競技であるポッチャの普及を進めることができた。東京2020オリンピックパラリンピックのに向けて機運醸成をしていく。		
(達成状況・課題) ・出前講座は年々増えてきており、地区公民館等に限らず小学校からも依頼が増えてきている。 ・自主的にウォーキングをする人は増えてきているが、教室に参加する人数は減少している。					進捗状況	(達成状況・課題) ○ 地区公民館、学校PTAからの出前講座の依頼がありニュースポーツの推進を行った。ウォーキング教室は参加者が減少傾向にあるため実施方法の検討をしたい。パラリンピック競技のポッチャ体験会を実施した。				
(今後の取り組み・改善策) ・一部の地区ではニュースポーツがイベントに取り入れられるなど定着が見られる。このまま推進を継続していきたい。 ・年齢や障がいの有無に関わらず楽しみ、パラリンピック競技でもあるポッチャを普及する。					(今後の取り組み・改善策)					
H26	H28	H29	H30	H31	H31	目標値の説明				
基準値	実績値	実績値	実績値	実績値	目標値					
(1)	5 (5)	12 (7)	20 (8)		32	年間8回、プラン期間中の4年間で32回を目標とします。				
(達成状況・課題) 松川中学校スポーツ活動運営委員会を開催し、現状の問題点の把握及び改善策の検討を行う。30年度より部活動指導員制度を導入して、1名の指導員を配置するようになった。					進捗状況	(達成状況・課題) ◎ 松川中学校スポーツ活動運営委員会を開催した。子どものスポーツ離れについて話し合う教育懇談会を開催。H31年度スポーツ体験会を開催する予定	次期計画の方向性		維持継続	
(今後の取り組み・改善策) 指導者不足の問題等に対し、体育協会や少年少女スポーツクラブ連盟と密に連携をとり対応していく。					(今後の取り組み・改善策)			町民一人1スポーツを目標に、スポーツに関わる機会を創出していく。各種スポーツ団体の支援を継続していく。子どものスポーツ離れに対し学校、地域スポーツ団体と連携して対応していく。		
(達成状況・課題) ・補助金交付や相談等の支援を行っている。 ・クラブ員だけでなくクラブ数も減少傾向にあり、クラブ指導者等の運営側に対しても補助等の検討が必要である。					進捗状況	(達成状況・課題) ◎ 少年少女スポーツクラブについて補助金交付や相談業務を実施した。指導者育成の補助要綱を制定した。				
(今後の取り組み・改善策) クラブ指導者等に対する補助を検討する。					(今後の取り組み・改善策)					
H26	H28	H29	H30	H31	H31	目標値の説明				
基準値	実績値	実績値	実績値	実績値	目標値					
414	423	358	308		380	少子化による影響を減少数として見込みます。				
(達成状況・課題) ・第3回ハーフマラソン大会は、1751名のエントリーがあり、盛大に開催された。救急車の待機など熱中症対策を講じたため、大きな事故もなく終了した。					進捗状況	(達成状況・課題) ◎ 第4回ハーフマラソン大会は実行委員を中心に大きな事故もなく終了した。エントリー数2049名。体育系の各団体についての運営支援を行った。				
(今後の取り組み・改善策) 第4回大会に向け、実行委員会を中心に反省点の改善を行い、準備をしていく。					(今後の取り組み・改善策)					
H26	H28	H29	H30	H31	H31	目標値の説明				
基準値	実績値	実績値	実績値	実績値	目標値					
1,331	1,317	1,270	937		1,300	現状水準を維持します。				

第5章 地域から学び 次の世代へつなげる

<p>②社会体育施設管理</p>	<p>【01】社会体育施設の維持管理と整備計画 ●住民が安全で快適にスポーツ活動ができるよう、スポーツ施設の維持管理を行うとともに、整備計画を推進します。 ・小規模修繕は速やかに実施します。 ・新たなスポーツ施設整備計画の策定をします。 ・町民体育館耐震補強工事は、有利な助成事業を選定し計画します。</p>	<p>生涯学習課 生涯学習・男女共同参画係</p>	<p>(達成状況・課題) スポーツ施設の維持管理を実施。小規模な修繕はその都度対応している。</p> <p>(今後の取り組み・改善策) ・施設の維持管理を行っていく。 ・町民体育館の耐震補強工事について、準備を進める。</p>				
<p>第2項 歴史が伝わり、伝統が継承されるまちづくり(歴史・文化)</p>							
<p>基本事業</p>	<p>事業の内容</p>	<p>担当課係名</p>	<p>平成28年度評価</p>				
<p>(1) 歴史・伝統文化の継承</p>							
<p>①情報提供と資料整理</p>	<p>【01】町の指定文化財の情報提供と歴史資料の整理 ●町の指定文化財を広く知ってもらうため、情報提供等を行います。 ・子どもたちにもわかりやすいホームページを作成します。 ・歴史資料に関する収蔵台帳作成は、収蔵書物等の所在確認をできるように、計画的に順次作成を行います。</p>	<p>生涯学習課 図書館・資料館係</p>	<p>(達成状況・課題) ・大島城跡への新たな説明版を設置することができ、今後町内文化財へ広げていく基礎ができた。 ・収蔵庫内の再設置はほぼ終了した。</p> <p>(今後の取り組み・改善策) ・町内文化財の説明版の設置の継続と、統一した内容を考え広げていく。 ・旧役場文書の整理と目録化を進める。 ・公文書の公開についてのルールを検討していく。 ・現役場庁舎の文書保存等との連携、継続性を考えていく。</p>				
<p>②伝統芸能の継承</p>	<p>【01】伝統芸能の継承【新規】 ●伝統芸能を次世代に繋げていくため、調査と支援策を研究します。 ・奏楽保存会等の実情を調査します。 ・継承のための支援策を研究します。</p>	<p>生涯学習課 図書館・資料館係</p>	<p>(達成状況・課題) ・「わたしたちの松川町」については、構想段階のまま進まなかった。 ・奏楽保存会等に対する実情調査、支援策研究については、未着手。</p> <p>(今後の取り組み・改善策) ・「わたしたちの松川町」について、編集組織、具体的スケジュールを考え進めていく。学校、公民館等との連携を考える。 ・奏楽保存会等の実情調査、支援策研究を計画的に実施していく。</p>				
<p>③資料館運営</p>	<p>【01】資料館の運営 ●地域住民が町の良さを発見し、「愛郷心」が芽生えるよう、展示・学習会を行っていきます。 ・わかりやすい歴史等の展示を行います。</p>	<p>生涯学習課 図書館・資料館係</p>	<p>(達成状況・課題) ・例年に比べ、特別展の開催回数が減少してしまっただが、信濃美術館移動展と重なり、かなりの人たちに立ち寄ってもらえた。 ・町制60周年記念展・図書館資料館祭りの企画展を通じて、多くの町民に足を運んでもらえた。 ・特別展での展示ホールの利用は1団体あった。</p> <p>(今後の取り組み・改善策) ・資料館ホールを活用する機会を増やす。 ・資料館の収蔵品を使い、継続的なミニ展示を考える。</p> <table border="1" data-bbox="994 1659 1437 1785"> <tr> <td>目標指標</td> <td>単位</td> </tr> <tr> <td>企画展開催回数</td> <td>回</td> </tr> </table>	目標指標	単位	企画展開催回数	回
目標指標	単位						
企画展開催回数	回						
<p>第3項 男(ひと)と女(ひと)が共に取り組む社会づくり(男女共同参画)</p>							
<p>基本事業</p>	<p>事業の内容</p>	<p>担当課係名</p>	<p>平成28年度評価</p>				
<p>(1) 男女共同参画に向けたひとづくり</p>							
<p>①男女共同参画啓発活動の推進</p>	<p>【01】男女共同参画啓発活動の推進 ●男女共同参画に対する意識啓発を図るため、広報誌等による啓発活動を実施します。 ・広報まつかわや館報まつかわ、チャンネル・ユー、男女共同参画コーナー、男女共同参画新聞による広報活動を行います。</p>	<p>生涯学習課 生涯学習・男女共同参画係</p>	<p>(達成状況・課題) 公民館報等による啓発活動を実施。</p> <p>(今後の取り組み・改善策) 公民館報による情報発信を継続していく。学習会用の資料(冊子等)作成を検討する。</p>				

第5章 地域から学び 次の世代へつなげる

(達成状況・課題) スポーツ施設の維持管理を実施した。小規模な修繕はその都度対応した。 町民体育館耐震補強工事は、平成30年度実施設計、平成31年度工事に決定した。 新たなスポーツ施設整備計画の策定については、文科省指定、社会教育施設長寿命化計画に変え、平成32年度までに実施することとする。	進捗状況 ◎	(達成状況・課題) 町民体育館、名子原体育館のトイレ洋式化を実施した。町民耐震工事にむけて実施設計業務を実施した。小規模修繕については都度対応した。	基本事業の成果指標	B
			町民体育館耐震補強実施設計業務の実施した。町民体育館、名子原体育館トイレ洋式化工事の実施した。H31年度耐震化工事を実施する。利用者への周知や代替え体育館使用の調整会議を開催した。	
(今後の取り組み・改善策) ・施設の維持管理を行っていく。 ・町民体育館の耐震補強工事について、平成30年度は実施設計を実施する。	(今後の取り組み・改善策)		次期計画の方向性	維持継続
			スポーツ施設整備計画策定を検討していく。	

平成29年度評価	平成30年度評価	総括評価
----------	----------	------

(達成状況・課題) ・片桐宿の看板を設置することができた。 ・旧役場文書の整理を進めることができ、ある程度の見通しが立った。	進捗状況 ○	(達成状況・課題) ・大島城跡への看板設置が完了した。 ・旧役場文書の整理が完了した。	基本事業の成果指標	B
			指定文化財である大島城跡への看板設置や旧役場文書の整理が完了するなど、順調に進んでいる。	
(今後の取り組み・改善策) ・大島城跡への看板設置を完了するとともに、その他の史跡へも目を向けていく。 ・旧役場文書の整理を完了させるとともに、現役場庁舎の保存文書につなげていく。	(今後の取り組み・改善策)		次期計画の方向性	維持継続
			指定のない文化財等への看板の設置や修繕についての対応を検討していく。	

(達成状況・課題) ・「わたしたちの松川町」(ふるさと副読本)に来年度着手するよう取り組んだ。 ・奏楽保存会等に対する調査については、着手できなかった。	進捗状況 ○	(達成状況・課題) ・ふるさと副読本について、執筆者に依頼するなど、着手できている。 ・奏楽保存会等の実情調査を完了した。	基本事業の成果指標	C
			多年度にわたる事業に着手できており、順調に進んでいる。	
(今後の取り組み・改善策) ・「わたしたちの松川町」は、編集委員会を立ち上げ、内容の検討と一部執筆へ入っていく。 ・奏楽保存会等の調査を進め、実態を把握する。	(今後の取り組み・改善策)		次期計画の方向性	維持継続
			・ふるさと副読本の完成に向けて事業を進めていく。 ・保存団体への補助制度や協議会の設立などの支援方法を考えていく。	

(達成状況・課題) ・例年に比べて特別展の開催回数は少なかったが、資料館独自の展示を複数回行うことができた。 ・特別展での展示ホールの利用は1団体あった。	進捗状況 ○	(達成状況・課題) 特別展での展示ホールの利用は1団体であったが、資料館の企画したミニ展示を4回行った。	基本事業の成果指標	C
			特別展の回数は少ないが、ミニ展示等職員が企画して行っている。	
(今後の取り組み・改善策) ・資料館ホールを活用する機会を増やす。 ・資料館の収蔵品を使い、継続的なミニ展示を考える。	(今後の取り組み・改善策)		次期計画の方向性	維持継続
			今後もホールを有効に活用していきたい。	

H26	H28	H29	H30	H31	H31	目標値の説明
基準値	実績値	実績値	実績値	実績値	目標値	
2	2	2	4		3	施策による新たな企画展の開催分を見込みます。

平成29年度評価	平成30年度評価	総括評価
----------	----------	------

(達成状況・課題) 公民館報等により啓発活動を実施した。	進捗状況 ○	(達成状況・課題) 各種講座の情報等を公民館報やチャンネルユーで発信した。学習資料(冊子)を作成して学習会で活用した。	基本事業の成果指標	B
			男女共同参画概要版(冊子)を作成して学習会で活用した。	
(今後の取り組み・改善策) 公民館報、チャンネル・ユー等で情報発信を継続していく。男女共同参画の概要がわかる学習資料(冊子)を作成していく。	(今後の取り組み・改善策)		次期計画の方向性	維持継続
			引き続き情報発信をして意識啓発を図る	

第5章 地域から学び 次の世代へつなげる

②人権教育の推進	【01】講座・教室の開催 ●男女共同参画に関する学習機会を提供するため、 人権教育講座を開催します。 ・男と女(ひととひと) いきいき講座を開催します。 ・暮らしの知識を学ぶ講座を開催します。 ・町内在住の外国から来た方と協力し、国際交流の場の企画をします。	生涯学習課 生涯学習・男女共同参画係	(達成状況・課題) 男と女いきいき講座、暮らしの知識を学ぶ講座を開催して、男女共同参画を推進した。					
			(今後の取り組み・改善策) 男女共同参画、人権教育講座を継続して実施していく。 広く周知して、多くの方の参加を募る。	<table border="1"> <tr> <td>目標指標</td> <td>単位</td> </tr> <tr> <td>男と女(ひととひと)いきいき講座参加者数</td> <td>人</td> </tr> </table>	目標指標	単位	男と女(ひととひと)いきいき講座参加者数	人
目標指標	単位							
男と女(ひととひと)いきいき講座参加者数	人							
	【02】男女共同参画を学ぶ機会の充実 ●男女共同参画の取組状況等について学ぶため、 研修の機会を確保します。 ・小さな単位での出前講座を通して、男女の違いを認め合い、それぞれの役割を理解し合い、意識改革を図るとともに意見や課題について話し合います。【新規】 ・女性団体連絡会主催の活動を支援します。 ・男女共同参画研修会への参加を促進します。	生涯学習課 生涯学習・男女共同参画係	(達成状況・課題) 長野県男女共同参画センターで開催している講座等の情報を関係団体へ発信して参加。 女性団体連絡会の事務局として活動を支援。					
			(今後の取り組み・改善策) 男女共同参画に関する講座、イベント等の情報を随時発信していき、参加を促す。	<table border="1"> <tr> <td>目標指標</td> <td>単位</td> </tr> <tr> <td>出前講座開催(各種団体)</td> <td>回</td> </tr> </table>	目標指標	単位	出前講座開催(各種団体)	回
目標指標	単位							
出前講座開催(各種団体)	回							
(2)ともに参画できる社会づくり								
①政策や方針決定の場への女性参画	【01】審議会、委員会等への女性参画の推進 ●女性の視点を町の政策や方針等へ反映させるため、 審議会委員等への女性の登用を推進します。 ・男女共同参画推進条例に基づき、積極的な登用を促します。	生涯学習課 生涯学習・男女共同参画係	(達成状況・課題) 審議会、委員会等への女性役員登用を推進。					
			(今後の取り組み・改善策) 男女共同参画条例に基づき、役員登用の推進を図る。取り組みを継続することで登用率を上げていく。	<table border="1"> <tr> <td>目標指標</td> <td>単位</td> </tr> <tr> <td>町審議会等への女性登用率</td> <td>%</td> </tr> </table>	目標指標	単位	町審議会等への女性登用率	%
目標指標	単位							
町審議会等への女性登用率	%							
②地域社会での男女共同参画推進	【01】男女共同参画地区推進員活動の充実 ●地域や家庭における慣習の見直し等を推進するため、 男女共同参画地区推進員活動を支援します。 ・男女共同参画地区推進員学習会の開催をします。	生涯学習課 生涯学習・男女共同参画係	(達成状況・課題) 男女共同参画地区推進委員会を年2回開催。学習会についての意見交換を行う。委員は他地区の学習会へも参加。					
	【02】区会、自治会等役員への女性の積極的参加の推進 ●地域意思決定に関する方針等の企画の場に女性が男性とともに参画できるよう、 あらゆる機会を通じて区会・自治会に協力要請を行うとともに、社会的気運の醸成を図ります。 ・区長・自治会長会での女性役員登用の要請を実施します。 ・男女共同参画地区推進員と協力し、自治会での出前講座の開催をします。【新規】 ・出前講座を通じ役員女性の女性枠について検討します。【新規】	生涯学習課 生涯学習・男女共同参画係	(達成状況・課題) 8自治会で出前講座を開催。講座内容を見直し、映像(DVD)を取り入れて実施した。自治会会合のときに開催したため、出前講座の時間が十分にとれず、意見交換がしっかりとできない。					
			(今後の取り組み・改善策) 男女共同参画地区推進委員を連携をして、自治会出前講座を開催していく。出前講座を通して、女性役員の登用を推進していく。	<table border="1"> <tr> <td>目標指標</td> <td>単位</td> </tr> <tr> <td>男女共同参画推進に関わる出前講座自治会単位での開催</td> <td>回 (回/年)</td> </tr> </table>	目標指標	単位	男女共同参画推進に関わる出前講座自治会単位での開催	回 (回/年)
目標指標	単位							
男女共同参画推進に関わる出前講座自治会単位での開催	回 (回/年)							

第5章 地域から学び 次の世代へつなげる

(達成状況・課題) 男と女いきいき講座、暮らしの知識を学ぶ講座を開催して、男女共同参画を推進した。					進捗状況 ○	(達成状況・課題) 男と女いきいき講座を、暮らしの知識を学ぶ講座と共同して開催した。	基本事業の成果指標 B 女性視点の防災について、男と女いきいき講座を開催した。70名の参加。女性団体へ呼びかけを行い、男女共同参画講座へ参加した。
(今後の取り組み・改善策) 男女共同参画、人権教育講座を継続して実施していく。 男女共同参画プラン推進委員会と連携して、多くの方の参加を募る。					(今後の取り組み・改善策)		
H26 基準値	H28 実績値	H29 実績値	H30 実績値	H31 実績値	H31 目標値	目標値の説明	
26	31	24	70		50	現状実績値の2倍の参加者を見込みます。	
(達成状況・課題) 長野県男女共同参画センターで開催している講座等の情報を関係団体へ発信して参加した。 女性団体連絡会の事務局として活動を支援した。					進捗状況 △	(達成状況・課題) 女性団体連絡会の事務局として活動の支援をした。男女共同参画センターで開催している講座へ参加した。(1回)	次期計画の方向性 維持継続 男と女いきいき講座の開催、女性団体連絡会の活動支援を継続していく。
(今後の取り組み・改善策) 男女共同参画に関する講座、イベント等の情報を広報、チャンネル・ユウ等で随時発信し、参加を促す。					(今後の取り組み・改善策)		
H26 基準値	H28 実績値	H29 実績値	H30 実績値	H31 実績値	H31 目標値	目標値の説明	
0	0	0	0		4	3か月に1度の開催を目標とします。	
(達成状況・課題) 審議会、委員会等への女性役員登用を推進した。自治会出前講座にて自治会の役員登用状況等を説明し、女性役員登用の推進を行う。					進捗状況 △	(達成状況・課題) 審議会、委員会等への女性役員登用を推進した。自治会出前講座にて自治会の役員登用状況等を説明し、女性役員登用の推進を行う。	基本事業の成果指標 C 自治会学習会で女性役員登用を推進した。学習会アンケートからは意識変化がみられている。
(今後の取り組み・改善策) 男女共同参画条例に基づき、役員登用の推進を図る。取り組みを継続することで登用率を上げていく。自治会毎に事情があるため、女性が就きやすい役職への登用を進める(福祉推進員、健康推進委員など)。					(今後の取り組み・改善策)		次期計画の方向性 維持継続 条例に基づき役員登用を引き続きすすめている。
H26 基準値	H28 実績値	H29 実績値	H30 実績値	H31 実績値	H31 目標値	目標値の説明	
22.1	22.8	23.3	24.3		25	現在の比率以上とし、1/4を目標とします。	
(達成状況・課題) 男女共同参画地区推進委員会を年2回開催した。学習会についての意見交換を行う。委員は他地区の学習会へも参加した。					進捗状況 ○	(達成状況・課題) 地区推進員会議を2回開催した。学習会アンケートの結果を基に、今後の学習会の進め方について話し合いを行った。	基本事業の成果指標 C 5自治会1区会で学習会を開催した。男性84名女性46名合計130名の参加があった。
(今後の取り組み・改善策) 地区推進委員の意見交換会を継続して開催していく。会議の中で出された意見及び出前講座アンケート結果を元に事業を推進していく。					(今後の取り組み・改善策)		
(達成状況・課題) 7自治会で出前講座を開催し、映像(DVD)を取り入れて実施した。アンケート集計を行い、地区推進員会議で報告、検討を行った。					進捗状況 △	(達成状況・課題) 5自治会1区会で出前講座を開催した。2地区で自治会との調整がつかず学習会を開催できなかった。新規作成したパンフレットを用いて学習会を実施した。	次期計画の方向性 維持継続 地区推進員と連携して自治会単位の学習会を開催していく。
(今後の取り組み・改善策) 新たな学習用の資料を作成して出前講座を開催していく。					(今後の取り組み・改善策)		
H26 基準値	H28 実績値	H29 実績値	H30 実績値	H31 実績値	H31 目標値	目標値の説明	
(4) ※区会	8 (8)	15 (7)	21 (6)		32 ※自治会	現在の区単位での開催から、自治会単位での開催へ変更し、年間8回、プラン期間中の4年間で32回を目標とします。	

第5章 地域から学び 次の世代へつなげる

③働く場での参画の推進	【01】女性の職業生活における活躍の推進に関する法律等啓発促進 ●女性の職業生活における活躍の推進するため、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律(以下「女性活躍推進法」)および松川町男女共同参画推進条例の啓発に取り組みます。 ・商工会に協力を要請し、町内企業への女性活躍推進法と松川町男女共同参画推進条例の啓発を行います。	生涯学習課 生涯学習・男女共同参画係	(達成状況・課題) 男女共同参画についての情報を松川町商工会へ情報提供。	
	(今後の取り組み・改善策) 商工会と連携をして実施していく。			
	【02】女性の職域拡大と管理職等への登用の促進 ●女性の就業機会の拡大や再雇用の促進のため、『産前産後休暇制度や育児休業制度、介護休暇制度など各種制度』の普及・啓発に、関係機関と連携して努めます。 ・ワークライフバランスの啓発を行います。 ・マタニティハラスメント防止への啓発を行います。 ・実態把握のため、事業所対象のアンケート調査を定期的実施し、アンケート結果を各事業所に報告していきます。	生涯学習課 生涯学習・男女共同参画係	(達成状況・課題) 男女共同参画についての情報を松川町商工会へ情報提供。	
	(今後の取り組み・改善策) 商工会と連携をして実施していく。			
			目標指標	単位
			町の課長係長に占める女性職員比率	%
(3)ともに支え合う家庭づくり				
①家庭と仕事の調和	【01】家庭の日のPRと実践展開 ●家庭の絆と家族の相互理解を深めることのできるよう、「家庭の日」をPRします。 ・公民館報への掲載、小・中学校への呼びかけを行っていきます。 ・毎月第3日曜日を「家庭の日」と設定しPRします。 ・「家庭の日」は社会教育施設を夜間閉館とします。	生涯学習課 生涯学習・男女共同参画係	(達成状況・課題) 公民館報で家庭の日を周知。また、社会教育施設は夜間閉館をしている。	
	(今後の取り組み・改善策) 家庭の日PR、実践を継続して実施していく。			
第4項 健全な食生活を継続する環境づくり(食育)				
基本事業	事業の内容	担当課係名	平成28年度評価	
(1)ライフステージに沿った食育の継続的な支援				
①未来を担う子どもの食育	【01】妊娠期の食育【新規】 ●母体や胎児を支えるため、食に関する意識づけを行います。 ・妊娠による身体の変化に伴う食事内容と健康について、本人や家族に情報提供と相談支援を行います。	保健福祉課 保健予防係	(達成状況・課題) 両親学級を年6回開催し、26名が参加(うち男性9名)。試食による意識づけや相談支援を行った。	
	(今後の取り組み・改善策) バランス食の必要性等、20代、30代の若い世代へのアプローチ・支援が課題となる。情報提供や相談支援の方法について工夫が必要。		目標指標	単位
			親子クッキング教室の実施	回/年
	【02】乳幼児期の食育【新規】 ●食形成を進めていくため、学習の機会を提供していきます。 ・4ヶ月～3歳までの8回の健診の中で、子どもの発達に応じた食事の提供を案内します。 ・食形成の時期に、必要な手助けが進められるよう、母親への支援を行います。 ・楽しみとしての食事、生きるための食事の学習を進めます。 ・未入園児を対象に、食事・調理に触れ合う機会を提供します。	保健福祉課 保健予防係	(達成状況・課題) 乳幼児健診を通じて、発達段階に応じた食事の提供や支援を行った。 母親への相談支援も合わせて実施。出席者延べ761名。 また、子育て支援センターと連携して未入園児とその親を対象とした調理実習を開催した。	
	(今後の取り組み・改善策) 食環境が変化しており、時代に即した説明と支援を考えていく。			
	【03】学童期～思春期の食育【新規】 ●成長期に健やかな体を育てるため、食と体の関連について学習の機会を提供していきます。 ・小学校5年生と中学校2年生において血液検査を実施し、食と体の関わりを学習する機会を提供するとともに子どもたちの課題について家族で改善に向けた取組を支援します。 ・調理技術の伝達や料理を覚えられる機会を提供します。 ・各小中学校で健康相談を実施します。 ・自分の地域の特徴や伝統を知る機会を提供します。	保健福祉課 保健予防係	(達成状況・課題) 小中学校の栄養教諭と連携し、小学校5年生と中学校2年生を対象に血液検査を実施した。子どもへの集団指導や親子を対象にした健康相談も行った。	
	(今後の取り組み・改善策) 今回の結果から、血糖の値が初期段階の人ほど改善されやすい傾向があることがわかったため、重症化する前の支援を一層大事にしていく。			

第5章 地域から学び 次の世代へつなげる

(達成状況・課題) 男女共同参画についての情報を松川町商工会へ情報提供した。	進捗状況 ○	(達成状況・課題) 県からの情報、パンフレット等を松川町商工会へ情報提供した。	基本事業の成果指標 C	松川町商工会への情報提供を行った。町の課長係長に占める女性職員の割合が目標値に達した。			
(今後の取り組み・改善策) 商工会と連携して実施していく。	(今後の取り組み・改善策)		次期計画の方向性 維持継続	引き続き情報提供をしていく。第5次計画策定について事業所アンケートを実施していく。			
(達成状況・課題) 男女共同参画についての情報を松川町商工会へ情報提供した。	進捗状況 ○	(達成状況・課題) 県からの情報、パンフレット等を松川町商工会へ情報提供した。					
(今後の取り組み・改善策) 商工会と連携して実施していく。	(今後の取り組み・改善策)						
H26 基準値	H28 実績値	H29 実績値	H30 実績値	H31 実績値	H31 目標値	目標値の説明	
19.4	16.2	20	29		25	現在の比率以上とし、1/4を目標とします。	

(達成状況・課題) 公民館報で家庭の日を周知した。社会教育施設は夜間閉館をしている。	進捗状況 ○	(達成状況・課題) 公民館報で家庭の日を周知した。社会教育施設は夜間閉館をしている。	基本事業の成果指標 C	第3日曜日の夜間は17時以降閉館としている。家庭の日の目的をしっかりと周知していく必要がある。
(今後の取り組み・改善策) 家庭の日のPR、実践を継続して実施していく。チャンネル・ユニーを使ってPRしていく。	(今後の取り組み・改善策)		次期計画の方向性 維持継続	引き続きPRを実施していく。

平成29年度評価	平成30年度評価	総括評価
----------	----------	------

(達成状況・課題) 両親学級を年6回開催し、32名(うち男性4名)が参加した。試食による意識づけや相談支援を行った。	進捗状況 ○	(達成状況・課題) 両親学級を開催し38名の参加があった。みそ汁の試食で塩分制限に対する意識付けとなった。	基本事業の成果指標 A	・両親学級や乳幼児健診の場で、バランス食の試食や月齢に必要な栄養素等について学習した。 ・小中学校の血液検査の結果から、指導内容を学校と検討し、保健指導を実施した。			
(今後の取り組み・改善策) 20代、30代の世代へのアプローチの機会は限られているため、両親学級の参加者数の増加を目指す。	(今後の取り組み・改善策)		次期計画の方向性 維持継続	こども課と連携して、引き続き月齢や年齢に合わせたバランス食について学習したり、体験できる場の提供を行う。			
H26 基準値	H28 実績値	H29 実績値	H30 実績値	H31 実績値	H31 目標値	目標値の説明	
2	3	3	2		6	施策による増を見込みます。	
(達成状況・課題) 離乳食の経験のない初産婦などを対象に、本年度より離乳食教室を開催した。参加者10名。	進捗状況 ◎	(達成状況・課題) こども課と連携し、赤ちゃんくらぶで離乳食教室を開催した。5月と11月に開催し計25組の参加があった。					
(今後の取り組み・改善策) 子育て支援センターと連携し、赤ちゃんクラブの中で離乳食に関する個別相談を実施する。	(今後の取り組み・改善策)						
(達成状況・課題) 小学校5年生と中学校2年生を対象に血液検査を実施した。あわせて小学生3名、中学生4名に食事のとり方に関する親子の健康相談を行った。	進捗状況 ◎	(達成状況・課題) 小中学校の養護教諭と栄養士と連携し、血液検査の実施、授業、個別相談を実施した。					
(今後の取り組み・改善策) 学童期から思春期世代の食育は家庭環境によるものも大きいため、健康相談等の実施について引き続き小中学校の栄養教諭と連携していく。	(今後の取り組み・改善策)						

第5章 地域から学び 次の世代へつなげる

②生活習慣病の発症予防・重症化予防のための食育	【01】<u>若壮年期の食育【新規】</u> ●生活習慣病の発症予防・重症化予防のため、学習会や情報提供を行います。 ・消防団健診や総合健診において保健指導や学習会により情報を提供します。 ・子育て支援センター・親子クッキング等で料理を作る側の支援を行います。 ・健康に過ごすための支援と、疾病の重症化を防ぐための学習会や個別支援を行います。	保健福祉課 保健予防係	(達成状況・課題) 総合健診、消防団健診を通じて生活習慣病予防のための保健指導や相談支援を行った。また、各種グループで高血圧や高血糖についての学習会を開催し、発症予防・重症化予防の重要性について情報発信をした。				
	(今後の取り組み・改善策) 糖尿病性腎症重症化予防プログラム等について、医療機関と連携して取り組む。						
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標指標</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>腎臓機能維持、回復に向けた食に関する学習会の実施</td> <td>回/年</td> </tr> </tbody> </table>	目標指標	単位	腎臓機能維持、回復に向けた食に関する学習会の実施	回/年
目標指標	単位						
腎臓機能維持、回復に向けた食に関する学習会の実施	回/年						
	【02】<u>高齢期の食育【新規】</u> ●健康で過ごすための支援や疾病の重症化を防ぐため、学習会や個別での支援を提供します。 ・高齢者が健康を保つための食生活について、自治会学習会や総合健診等で分かり易く情報を提供します。	保健福祉課 保健予防係	(達成状況・課題) 包括支援センターと連携して水曜クラブを開催し、高齢者を対象とした食生活の学習会を開催した(年18回)。また、総合健診を通じて個別の相談や保健指導を実施して支援を行った。				
	(今後の取り組み・改善策) 継続して実施する。						
③「食に関する学習」機会の提供	【01】<u>「食に関する学習」機会の提供【新規】</u> ●地域の人や資源と関わりながら食文化を見直すため、「食」をテーマとした学習機会を提供します。 ・保育園、小中学校、公民館活動等と連携し、「食」をテーマとした学習会を実施します。	保健福祉課 保健予防係	(達成状況・課題) 小学生とその親を対象に、おやつや糖分の摂り方についての学習会を開催した。また、健康を考える集会を通じて、食文化について地域住民同士が話し合うための支援を行った。				
	(今後の取り組み・改善策) 食育推進計画策定にあわせ、食文化に関して取り組みを行っている地域組織やグループ同士の情報共有をしていく。						

第5章 地域から学び 次の世代へつなげる

(達成状況・課題) 総合健診・消防団健診を通じて、生活習慣病予防のための保健指導や相談支援を行った。また本年度は、バランス食をテーマにした健康学習会を計12回開催した(11自治会、1団体)。					進捗状況 ◎	(達成状況・課題) 総合健診・消防団健診を通じて、生活習慣病予防のための保健指導や相談支援を行った。また本年度は、バランス食をテーマにした健康学習会を計15回開催した。	基本事業の成果指標 A 青年期から高齢者まで、健康診断時や水曜くらぶ等で年齢や健診結果に合わせた栄養指導を行った。	
(今後の取り組み・改善策) 引き続き食に関する健康学習会を実施する。					(今後の取り組み・改善策)			
H26	H28	H29	H30	H31	H31	目標値の説明		
基準値	実績値	実績値	実績値	実績値	目標値			
6	5	4	2		10	施策による増を見込みます。		
(達成状況・課題) 包括支援センターと連携して水曜クラブを開催し、高齢者を対象とした食生活の学習会を開催した(年18回)。また、総合健診を通じて個別の相談や保健指導を実施して支援を行った。重症化予防の学習会「いたわる会」を1回実施した。					進捗状況 ◎	(達成状況・課題) 包括支援センターと連携して水曜クラブを開催し、高齢者を対象とした食生活の学習会を開催した(年18回)。また、総合健診を通じて個別の相談や保健指導を実施して支援を行った。	次期計画の方向性 維持継続 年齢に合ったバランス食を機会ある毎に学習していく。	
(今後の取り組み・改善策) 継続して実施する。					(今後の取り組み・改善策)			
(達成状況・課題) 保育園、小学生とその親を対象に飲み物の糖分の量について学習会を開催した。子供達の調理体験について食生活改善推進員の方と連携し、支援を行った。					進捗状況 ◎	(達成状況・課題) 8月に食育基本計画に向けて食育のつどいを実施した。参加者は18名と少なかったが、産業観光課、こども課、環境水道課、味の里からの発表もあり横のつながりが強化された。	基本事業の成果指標 A 地域の既存のグループや学校等と連携して、食についての学習会を実施した。加えて食育のつどいや食に関するアンケートを実施した。	
(今後の取り組み・改善策) 食育に関する集会を開催し、課題や取り組みについて話し合う機会を設ける。こうした場でも出された提案等の実施に向け取り組んでいく。					(今後の取り組み・改善策)			次期計画の方向性 維持継続 食育基本計画を策定し、世代毎の課題解決を関係機関と連携して実施していく。